

# Attunity Connect for Adabas A Standard Data Connectivity Solution

## SQL/XMLを使った標準的なデータアクセス

Attunity Connect for Adabasは Adabasデータベースに対する標準的なアクセスを実現する製品です。

Attunity Connectにより、ポータルやレポート、ウェブアプリケーションやwebサービス内にあるAdabasの情報をシームレスに利用することができます。

企業は何年もAdabasに投資し続けており、価値あるビジネス情報をAdabas内に保持し、管理し続けてきました。更に企業は以下のようなあらたなビジネスイニシアチブに対するデータの活用や再利用する方法を探し続けています。

- ・ ビジネスインテリジェンス(BI)やデータウェアハウス
- ・ データ統合及び同期
- ・ アプリケーション統合(EAI)及びSOA
- ・ エンタープライズポータル
- ・ レガシーモダナイゼーション

Adabas独自の構造はパフォーマンスの面で大いに役立ちましたが、同時に相互利用は難しくなってきました。これは、様々なアプリケーションやテクノロジー、プラットフォームにとってデータを再利用しようとする際、大きな課題となっていました。

ユニバーサルデータアクセスは標準的なインターフェイスの利用によるデータへのシームレスなアクセスを提供することによってこれらの課題に対処しています。

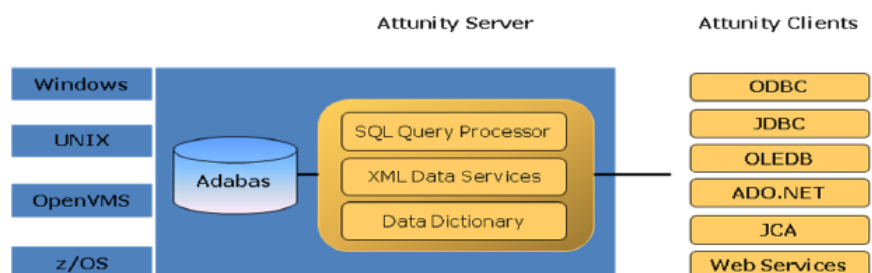
Attunity Connect for Adabasは、SQLクエリやXMLを利用可能とすることでAdabasに対する標準的なデータアクセスを実現します。Attunityのインターフェイスは、.NETやJava/J2EE、レガシー3GLなど、あらゆるコンピューティング環境におけるアプリケーションに対して適用可能であり、ユニバーサルなデータアクセス及び既存Adabasリソースへの接続を実現するソリューションと言えます。Attunity Connect for Adabasは以下の機能を提供します。

- ・ ODBC Driver for Adabas
- ・ JDBC Driver for Adabas
- ・ OLE DB Provider for Adabas
- ・ ADO.NET Provider for Adabas
- ・ JCA Resource Adapter for Adabas
- ・ XML and Web Service Adapter for Adabas

### 利点

- ・ シンプルなデータアクセス
- ・ 統合プロジェクトの迅速化
- ・ 導入リスクの低減
- ・ 所有コストの低減
- ・ ユニバーサルアクセスによるあらゆるアプリケーションデータの活用
- ・ 既存レガシーシステムの有効活用
- ・ シングルソリューションであらゆるビジネスイニシアチブをサポートすることによるROIの向上

### Attunity Connect for Adabas



### 主な機能

- ・Adabasデータアクセスに対する標準的なANSI SQLのサポート
- ・Adabasに対するリレーショナルデータモデルの定義
- ・Read/Writeサポート
- ・トランザクションサポート
- ・クエリ管理
- ・XMLデータサービスの定義
- ・容易な利用-コーディング不要。ウィザードベースの定義

### サポートされるOpen Systems Adabas

Attunity Connect sは、以下のオペレーティングシステム上で稼働するAdabas versions 3.3 から 6.1をサポートします。

- ・ Windows
- ・ Solaris
- ・ HP UX
- ・ AIX
- ・ OpenVMS

### Support Adabas on the Mainframe:

Attunity Connect はz/OS上の Adabas versions 6.2.2 から8.1をサポートします。

### ■お問合せ先

株式会社

ハイ・アベイラビリティ・システムズ

ソリューション&

コンサルティング事業部

〒108-0023

東京都港区芝浦4-13-23

MS芝浦ビル

Tel 03-5730-8870

Fax 03-5730-8619

[inquiry\\_desk@ha-sys.co.jp](mailto:inquiry_desk@ha-sys.co.jp)

<http://sc.ha-sys.co.jp>



## Attunity Connect for Adabasコンポーネント

### Adabas Driver 及びメタデータ

Adabas DriverはAdabasテーブルへの相互利用やread/write処理の効率的なオペレーションを実現するソフトウェアコンポーネントです。メタデータはSQL処理の基盤を提供するAdabasに対するリレーショナルメタデータモデルを定義する為に利用されます。

### SQL Query Processor

SQL Query Processorは、SQLリクエストの受信処理を効率的に行う為のもので、ANSI-92 SQLをサポートしており、Adabasをリレーショナルデータベースとして扱うことができるようにします。

### XML Database Services (Database Adapter)

XML Database Servicesは、Adabas及び他のデータソース上でreadまたはupdateオペレーションを実行する為のデータサービス定義を実現します。これらの仮想サービスはSQLオペレーションに基づいており、サービス指向型アーキテクチャ(SOA)のサポートによるXML相互利用を自動的に定義します。

### Standard Client Interfaces (SQL, XML, Web Services)

Attunity Connectは、ユニバーサルな接続性を提供するシンクライアントのセットを提供し、あらゆるアプリケーションがAdabasへアクセスできるようにする為のインターフェイスです。java(JCA)や.NETに対する相互利用指向型インタフェイスと同様に、ODBCやJDBC、ADO.NETなど含むSQLベースインターフェイスを包含しています。

### Attunity Studio

Attunity StudioはAttunity Connectの定義または管理を行うGUI製品です。グラフィカル且つウィザードベースで作られているため、Adabasデータアクセスの定義やソリューションの開発、稼働中環境の管理に対する生産的な環境を提供します。

### Adabasの強力なサポート

Attunity Connect for Adabasは、下記のようなAdabasのユニークな特長をサポートしています。

- ・ DDMやPredictからAdabasメタデータのインポート
- ・ MEやPUフィールドを含むAdabas配列のサポート
- ・ Adabasディスクリプタ及びスーパーディスクリプタのサポート
- ・ プリフェッチやマルチフェッチのサポート
- ・ マルチインデックスクエリ機能のサポート
- ・ Adabasチェンジデータキャプチャのサポート(別製品であるAttunity Streamによる)

“我々は、革命というよりは既存資産に対する進化を探していました。既存のAdabasシステムを拡張することで新たな生命を吹き込みたかったのです。Attunityは我々の期待をはるかに上回っていました。これまで2,3時間前に受信したデータにアクセスしたり更新したりしていましたが、Attunityにより、我々は常々必要としてきた最新のデータをただちに利用することができるようになりました。”

Derek Eaton

PMAS システム開発マネージャ